

電氣事業

平成30(2018)年度決算と経営戦略収支計画比較

会計名：電気事業

(単位：百万円、収益的収支は税抜表示、資本的収支は税込表示)

			a)計画額	予算額	b)決算額	b-a	備 考
収益的 収 支	収 入	料金収入	1,965	2,047	1,963	▲ 2	
		その他収入	67	60	69	2	
		(計)	2,032	2,107	2,032	0	
	支 出	人件費	452	433	398	▲ 54	・人件費は、職員構成の若年化により減
		減価償却費	438	451	436	▲ 2	
		修繕費	244	259	181	▲ 63	・修繕費は、修繕引当金取崩しにより減
		その他支出	718	901	726	8	
		(計)	1,852	2,044	1,741	▲ 111	
	経 常 損 益		180	63	291	111	
	資本的 収 支	収 入	借入金	68	615	806	738
その他収入			3	1	0	▲ 3	
(計)			71	616	806	735	
支 出		建設改良費	1,082	1,302	1,046	▲ 36	・建設改良費は、工事の進捗状況に合わせて調整したため減
		借入金償還金	185	185	185	0	
		その他支出	12	4	2	▲ 10	
		(計)	1,279	1,491	1,233	▲ 46	
差 引		▲ 1,208	▲ 875	▲ 427	781		

電気事業 経営戦略達成状況

1 経営面に係る評価

	経営資本 営業 利益率	営業収支 比率	経常収支 比率	自己資本 構成比率	流動比率	借入金 残高	剰余金 (欠損金) 残高
	経営資本で、どの程度営業利益を上げたかで、高いほど収益性が良好	営業活動の能力で、高いほど収益性が良好	経常的な企業活動の効率性で、高いほど良好	総資本に対する自己資本の割合で、高いほど経営基盤は安定	短期的な支払能力で、高いほど経営基盤は安定	計画値より下回れば良好	計画値より上回れば良好
	(単位: %)				(単位: 百万円)		
A: 計画値	/	110.8	109.7	/	/	1,746	352
B: 予算値	0.5	104.1	103.1	77.8	647.0	2,202	165
C: 決算値	2.0	118.0	116.7	80.8	793.7	1,639	750
達成率	400.0	106.5	106.4	103.9	122.7	106.1	213.1
達成度評価	A	A	A	A	A	A	A
目標達成又は未達成の要因等	<ul style="list-style-type: none"> 支出の縮減等により経常利益が計画額を上回ったため、経常収支比率及び剰余金残高は計画値を上回った。 計画的な借入金償還により、借入金残高は計画値を下回った。 						

※当該年度の計画値(額)又は予算値(額)と決算概算値(額)を比較して、達成度を評価

※剰余金(欠損金)残高は、剰余金の処分は考慮しない。

2 事業面に係る評価

(1) 計画業務量に係る達成状況

	年間供給電力量 (単位: MWh)	目標達成又は未達成の要因等
A: 計画値	254,000	<ul style="list-style-type: none"> 取水ダム周辺の年間降水量が過去5年で最も少なかったことにより、供給電力量は計画値を下回った。
予算値	233,040	
B: 決算値	209,844	
達成率(%)	82.6%	
達成度評価	C	

※当該年度の計画値と決算概算値を比較して、達成度を評価

(2) 電気事業の実施計画に係る取組実績等

項目	取組	平成30(2018)年度の実績
電力の安定供給	○川治第一発電所電気設備更新工事	▶調速機更新工事 ▶主要変圧器更新工事(H30年度～R元年度)
	○足尾発電所電気設備更新工事	▶送電線遮断器等更新工事
	○足尾発電所内部点検	—
	○深山発電所内部点検	▶R2年度予定の内部点検(オーバーホール)について、固定価格買取制度(FIT)を適用した全面改修の適否を検討
	○風見発電所全面改修(FIT認定)	▶実施設計業務委託(H29年度～R元年度) ▶主要機器等製作据付工事(H30年度～R5年度)
	○保安訓練・防災訓練	▶ダムを対象とした洪水対応演習(5/11実施) ▶ダム放流危険箇所合同巡視(6/26実施) ▶事故故障発生時の対応訓練(1/11、1/16実施) ▶発電所、ダムの油流出対応訓練(12/17、2/20実施)
	○その他	▶川治第一発電所本館等防水修繕工事 ▶佐貫ダム洪水吐ゲート等内部点検修繕工事(H29年度計画分) ▶板室発電所予備電源設置工事
水力発電の推進	○大下沢発電所建設(FIT認定)	▶遠方制御機能追加工事、水槽スクリーン設置工事等の追加工事を実施
	○五十里発電所建設(FIT認定)	▶主要機器製作据付工事 ▶維持放流設備等製作据付工事(3月完成) ▶遠方監視制御装置設置工事 ▶受変電室建屋工事
	○小百川発電所建設(FIT認定)	▶主要機器製作据付工事
	○風見発電所全面改修(FIT認定)	▶実施設計業務委託(H29年度～R元年度) ▶主要機器等製作据付工事(H30年度～R5年度)
	○新規開発の事業化検討	▶西荒川ダムにおいて可能性調査を実施
経基盤の強化	○固定価格買取制度の適用等による安定した収入の確保	—
	○その他	▶とちぎふるさと電気の販売
人育	材成 ○技術承継、研修の充実、資格取得支援	▶内部研修の実施・外部研修への派遣等
環対	境策 ○高効率・省エネ機器の導入	▶今市発電管理事務所内照明のLED化工事

備 考	令和元(2019)年度の取組予定
	▶主要変圧器更新工事(H30年度～R元年度)
	▶庚申ダム予備電源装置等更新工事
	▶足尾発電所主要機器内部点検修繕工事
	▶R5年度全面改修に向けた事業計画の検討 ▶R2年度に発注する基本設計業務委託の準備
・H27.2.13に固定価格買取制度の認定	▶実施設計業務委託(H29年度～R元年度) ▶主要機器等製作据付工事(H30年度～R5年度) ▶水圧鉄管更新工事(R1年度～R3年度) ▶発電所撤去及び土木建築設備工事(R1年度～R4年度)
	▶ダムを対象とした洪水対応演習(5/10実施) ▶事故故障発生時の対応訓練 ▶発電所、ダムの油流出対応訓練
	▶板室発電所計器用変成器等交換工事
	-
・現在、発電機の制作が終了して現地搬入が進められており、発電所は令和元年10月に完成予定 ・国側が施行する五十里ダム堰堤改良工事に遅れが生じているため発電所の運転開始時期は未定	▶主要機器製作据付工事 ▶遠方監視制御装置設置工事 ▶受変電室建屋工事(5月完成) ▶10月完成に向けての進行管理 (五十里ダム堰堤改良工事が完成して取水可能となった場合、運転開始できるように準備)
	▶主要機器製作据付工事 ▶土木設備工事(その1～6)(5月発注) ▶取水口設備設置工事(6月発注)
・H27.2.13に固定価格買取制度の認定 ・H30年度～R4年度で全面改修 ・R5年4月運転再開予定	▶実施設計業務委託(H29年度～R1年度) ▶主要機器等製作据付工事(H30年度～R5年度) ▶水圧鉄管更新工事(R1年度～R3年度) ▶発電所撤去及び土木建築設備工事(R1年度～R4年度)
	▶水力発電所の新規開発可能地点調査(14箇所)
	▶五十里発電所及び小百川発電所の運転開始 ▶公募型プロポーザル方式による次期売電先の選定手続
・8社(10事業所)と契約を締結。 ・目標額に対して約2倍の販売実績があった	▶「とちぎふるさと電気」の販売推進
	▶内部研修の実施・外部研修への派遣等
	▶今市発電管理事務所照明器具修繕工事(照明のLED化)

自己評価等						達成度 評価
<p>1 経営面に係る評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 全指標ともA評価となった。 <p>2 事業面に係る評価</p> <p>(1) 計画業務量に係る達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間供給電力量は、降水量の減少によりC評価となったものの、収入はほぼ計画額を確保した。 <p>(2) 実施計画に係る取組実績等</p> <ul style="list-style-type: none"> 五十里発電所は国土交通省の五十里ダム堰堤改良工事との調整により、また小百川発電所は水圧管路敷設工法等の見直しにより、工事の遅れが生じたが、その他の取組は、ほぼ計画どおり実施した。 とちぎふるさと電気の販売を開始し、8社(10事業所)から採用があった。(販売電力量: 21,178MWh、受託事業収益: 18,629千円) 						
評価委員会の評価等						達成度 評価
<ul style="list-style-type: none"> 計画値を上回る経常利益を確保したことは評価できる。 とちぎふるさと電気の平成30年度販売実績は目標の約2倍となった。 						
	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
自己評価	A	A	A			
評価委員会の評価	A	A	A			

※当該年度の計画(予算)内容と取組実績等を比較して、達成度を評価

今後の取組課題・改善点等
<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度後半から約2年半、風見発電所が運転停止となるため、その間の安定経営に努める。 新規水力発電所建設の可能性調査について、計画的に実施する。 FIT(固定価格買取制度)の適用については、買取価格の動向を注視し、慎重に検討する。

○ 経営指標に係る達成状況(電気事業)

(単位:%)

		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
経営資本 営業 利益率	予 算 値		0.3	0.7	0.5		
	決 算 値	1.2	1.3	1.7	2		
	達成度評価		A	A	A		
営業収支 比率	計 画 値		102.1	110.2	110.8	115.4	113.5
	予 算 値		102.1	105.1	104.1		
	決 算 値	110.6	111.4	113.8	118.0		
	達成度評価		A	A	A		
経常収支 比率	計 画 値		100.5	108.7	109.7	115.0	113.1
	予 算 値		100.5	103.7	103.1		
	決 算 値	107.5	109.2	112.4	116.7		
	達成度評価		A	A	A		
自己資本 構成比率	予 算 値		83.1	79.9	77.8		
	決 算 値	83.4	83.9	84.2	80.8		
	達成度評価		A	A	A		
流動比率	予 算 値		862.2	890.9	647.0		
	決 算 値	756.4	814.1	787.9	793.7		
	達成度評価		B	C	A		

(単位:百万円)

借入金 残高	計 画 額		1,366	1,863	1,746	2,012	2,394
	予 算 額		1,366	1,914	2,202		
	決 算 額	1,360	1,207	1,018	1,639		
	達成度評価		A	A	A		
剰余金 (欠損金) 残高	計 画 額		7	172	352	684	1,001
	予 算 額		7	102	165		
	決 算 額		165	431	750		
	達成度評価		A	A	A		

○ 計画業務量に係る達成状況

(単位:MWh)

年間供給 電力量	計 画 値		248,000	253,000	254,000	253,000	229,000
	予 算 値		247,506	229,871	233,040		
	実 績 値	210,586	186,261	229,105	209,844		
	達成度評価		C	B	C		

○ 収支の状況(電気事業)

(単位:百万円)

				平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
収益的 収支	収入	料金 収入	計 画 額		2,000	1,997	1,965	2,558	2,671
			予 算 額	1,906	2,000	2,034	2,047	1,968	
			決 算 額	1,845	1,904	2,028	1,963		
		その他 収入	計 画 額		67	67	67	67	67
			予 算 額	67	67	58	60	108	
			決 算 額	51	49	62	69		
	支出	人件費	計 画 額		474	441	452	455	472
			予 算 額	476	474	454	433	461	
			決 算 額	468	450	439	398		
		減価 償却費	計 画 額		442	438	438	484	498
			予 算 額	496	442	441	451	440	
			決 算 額	479	436	438	436		
		修繕費	計 画 額		290	256	244	444	335
			予 算 額	173	290	330	259	202	
			決 算 額	164	173	278	181		
		その他 支出	計 画 額		854	764	718	910	1,116
			予 算 額	736	854	794	901	958	
			決 算 額	653	729	704	726		
経常損益			計 画 額		7	165	180	332	317
			予 算 額	92	7	73	63	50	
			決 算 額	132	165	231	291		
資本的 収支	収入	借入金	計 画 額		221	702	68	455	566
			予 算 額	0	221	771	615	350	
			決 算 額	0	79	16	806		
		その他 収入	計 画 額		4	4	3	4	4
			予 算 額	70	4	1	1	1	
			決 算 額	52	0	1	0		
	支出	建設 改良費	計 画 額		637	1,392	1,082	1,439	799
			予 算 額	378	637	1,385	1,302	648	
			決 算 額	301	329	323	1,046		
		借入 償還金	計 画 額		233	205	185	189	184
			予 算 額	300	233	206	185	190	
			決 算 額	300	232	205	185		
		その他 支出	計 画 額		12	12	12	12	12
			予 算 額	32	12	9	4	45	
			決 算 額	27	10	7	2		
差引			計 画 額		▲ 657	▲ 903	▲ 1,208	▲ 1,181	▲ 425
			予 算 額	▲ 640	▲ 657	▲ 828	▲ 875	▲ 532	
			決 算 額	▲ 576	▲ 541	▲ 518	▲ 427		